

地域協働学校だより No.1

令和4年5月30日
新宿区立市谷小学校
地域協働学校運営協議会

地域協働学校とは、学校運営について協議し学校を支援する組織として、地域の方や保護者、教職員等の委員で構成する「地域協働学校運営協議会」を設置した学校です。毎月の協議会で意見や情報の交換を行い、学校・家庭・地域が一緒になって、子供たちの豊かな学びの環境をつくっていくしくみです。市谷小学校は平成27年度より地域協働学校の指定を受けています。



○市谷小の地域協働学校は、昨年度に引き続き以下の3点を主な活動内容とします。

- ① 地域人材・行事支援(地域人材の紹介や折衝、校内行事・学習活動への支援・参加)
- ② 環境支援(校内、校外緑化・飼育活動)
- ③ 読書活動支援(読み聞かせや図書室装飾・整備、ブックスタート)

他にも総合学習に役立つ情報やリソースの提供、地域の方々との仲介役などを通して、子供たちと学校を支えていきたいと考えています。



のぼりもしっかり あいさつ 挨拶もしっかり

登校時、児童さんが挨拶運動ののぼりを立ててっていますが、こののぼり、ちょっとした風で倒れてしまい困っていました。そこで、代表委員の児童さんが話し合い、すぐにしっかりとした土台を作ってくれました。しかも費用はかかっていません。コピー用紙の段ボールに穴をあけ、サッカーゴールの重しを使っています。問題を把握し、解決する力がここに現れていますね。以前にも増し一段と元気な声を聞かせてくれることと思います。



学校支援活動へのご興味、ご意見・ご感想等ありましたら学校へお寄せ下さい。

地域協働学校だよりのバックナンバーは市谷小 HP へ

https://www.shinjuku.ed.jp/es-ichigaya/kyoudou_main1.html

挨拶運動ののぼり。
土台に委員さんの工夫が光ります。